

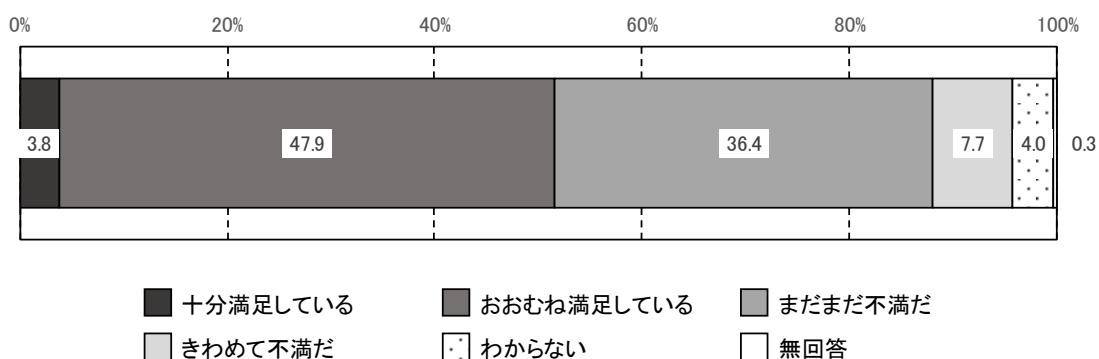
問2 くらしの満足度

問2 あなたは、現在のくらし全般（生活環境など）についてどう思いますか。（1つだけ）

全体（図2-1）でみると、「おおむね満足している」が47.9%と最も高く、次いで、「まだまだ不満だ」（36.4%）、「きわめて不満だ」（7.7%）の順となっている。

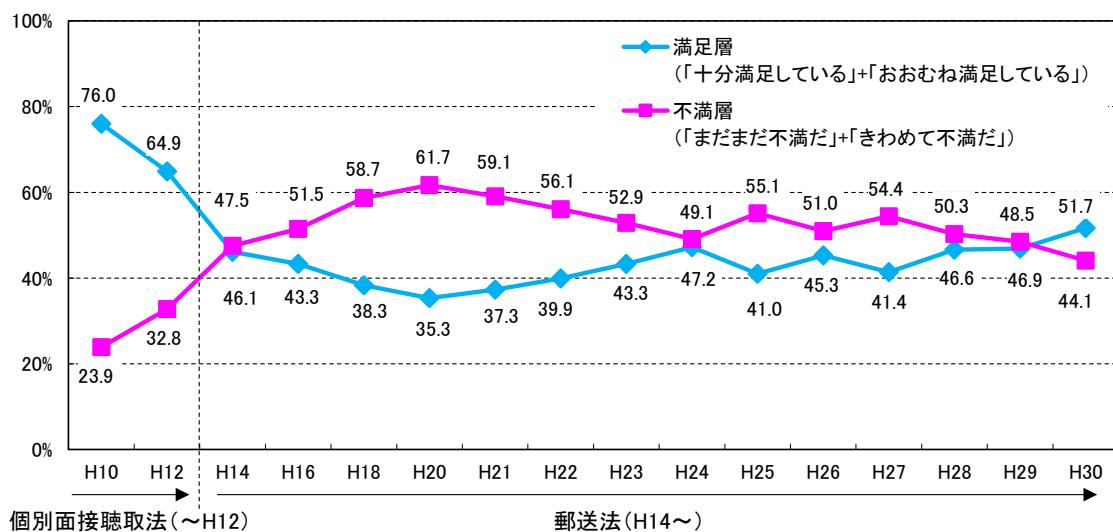
図2-1 くらしの満足度

回答者数（n = 1,436）



経年変化（図2-2）でみると、平成14年から「不満層」（「まだまだ不満だ」+「きわめて不満だ」）が「満足層」（「十分満足している」+「おおむね満足している」）を逆転しており、平成24年以降は接近した状態となっていた。平成30年は、前年に比べて「満足層」が4.8ポイント増加、「不満層」は4.4ポイント減少し、18年ぶりに「満足層」が「不満層」を上回った。

図2-2 【経年変化】くらしの満足度

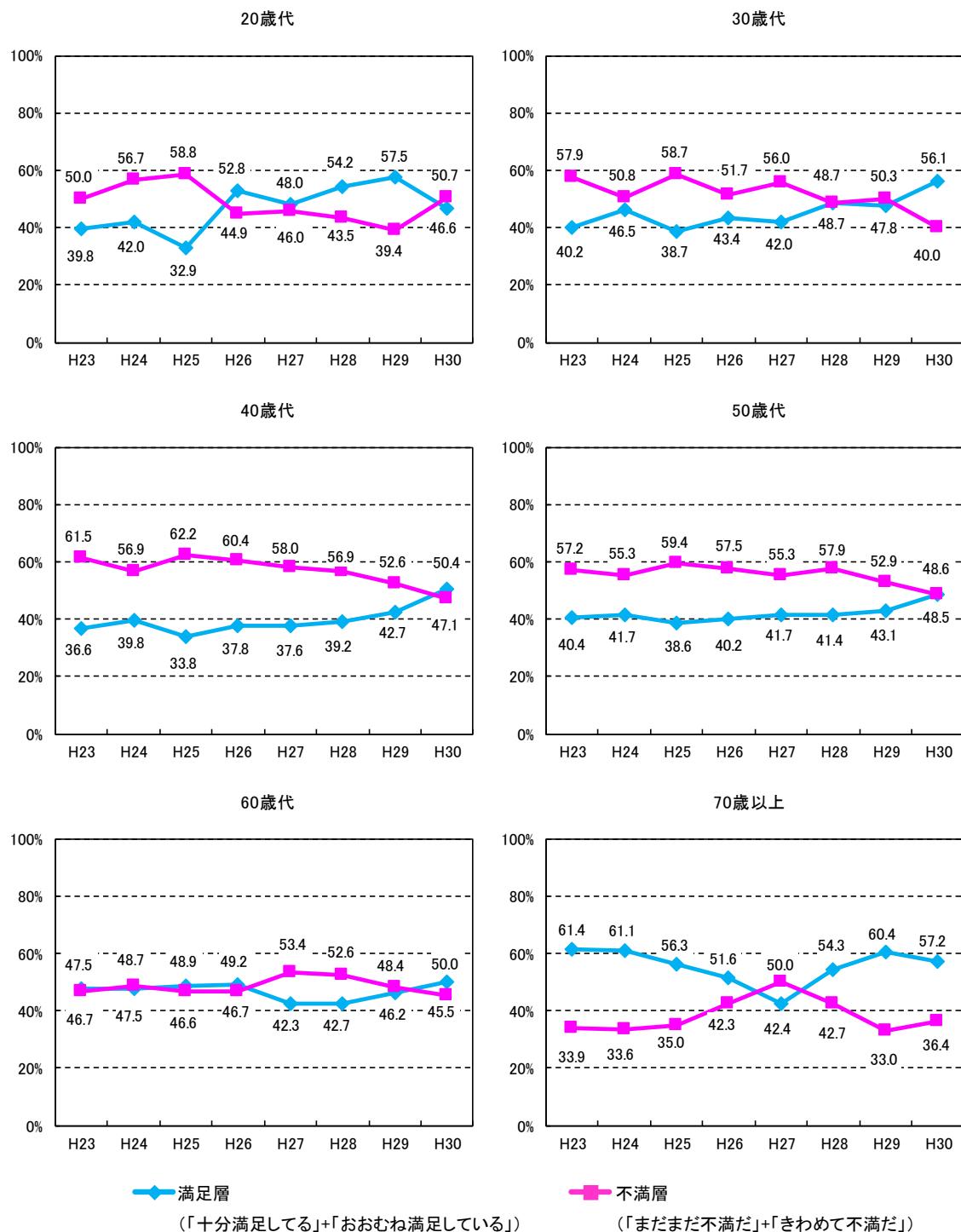


※ 調査方法: 平成12年度まで個別面接聴取法、平成14年度から郵送法

年代別の経年変化（図2-3）でみると、平成30年は、前年に比べて20歳代と70歳以上を除くいずれの年代においても「満足層」が増加しており、そのうち30歳代が8.3ポイント増加している。

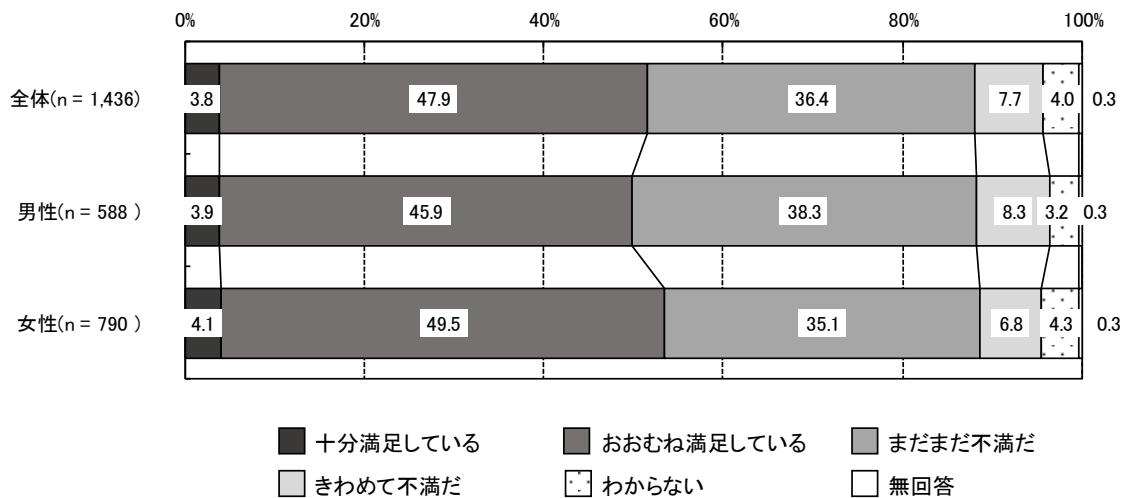
20歳代では、「満足層」が10.9ポイント減少した。

図2-3【経年変化(年代別)】暮らしの満足度



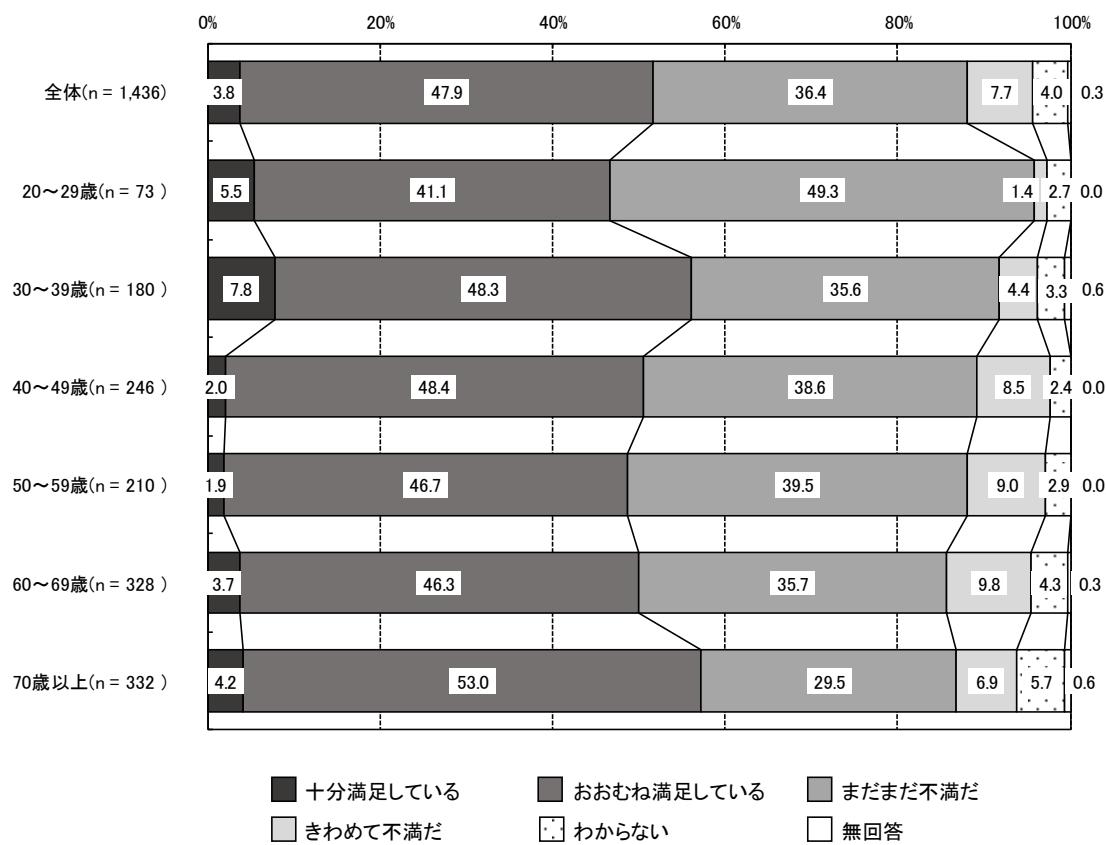
性別（図2-4）でみると、「おおむね満足している」が男性（45.9%）、女性（49.5%）と男女ともに最も高くなっている。

図2-4【性別】暮らしの満足度



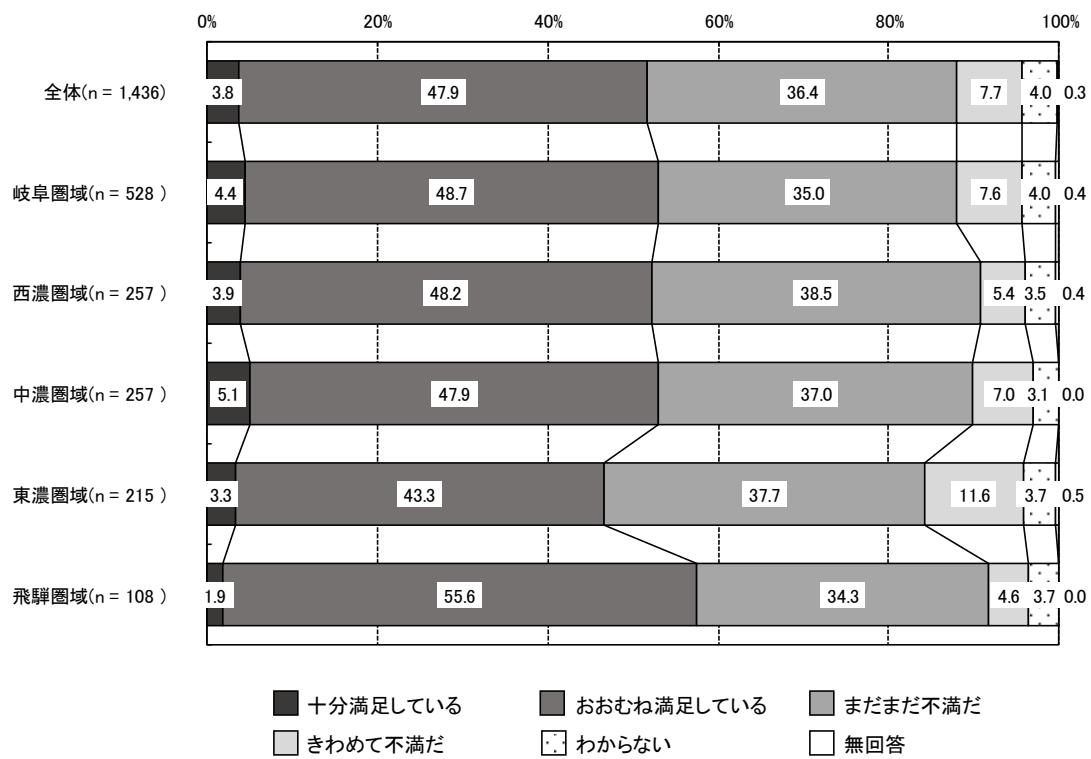
年代別（図2-5）でみると、20歳代を除くすべての年代で「おおむね満足している」が最も高く、そのうち70歳以上が53.0%と最も高くなっている。20歳代では「まだまだ不満だ」が49.3%と最も高くなっている。

図2-5【年代別】暮らしの満足度



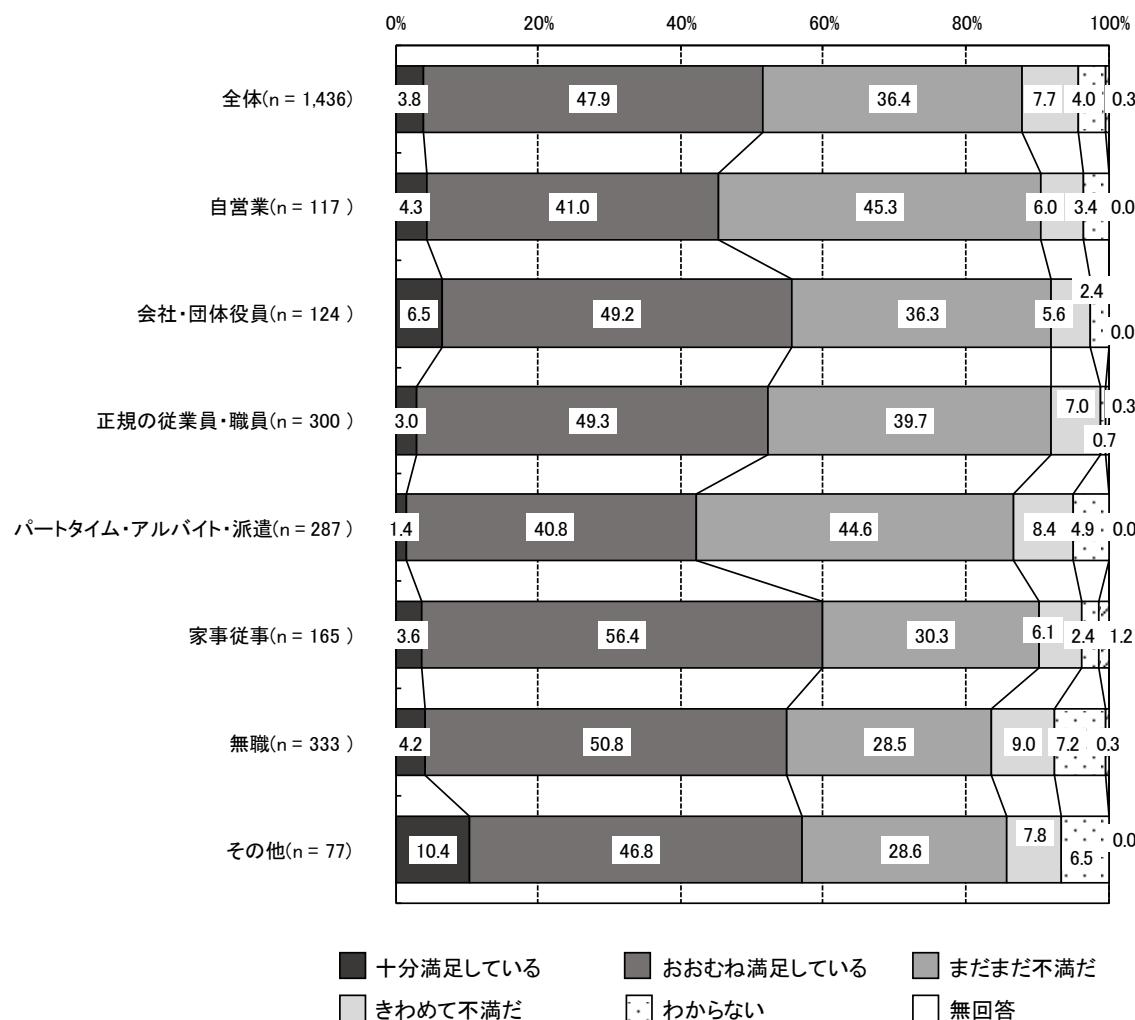
居住圏域別（図2-6）でみると、すべての圏域で「おおむね満足している」が最も高く、そのうち飛騨圏域が55.6%と最も高くなっている。

図2-6【居住圏域別】暮らしの満足度



職業別（図2-7）でみると、自営業とパートタイム・アルバイト・派遣を除くいずれの職業においても「おおむね満足している」が最も高くなっている。自営業とパートタイム・アルバイト・派遣では「まだまだ不満だ」が最も高くなっている。

図2-7 【職業別】暮らしの満足度



※ その他には、自由業、学生を含む